

総務関係：移住者対応空き家改修補助金、印鑑登録システム

旧氏併記対応作業委託料の追加。

民生関係：福祉医療費助成事業費補助金の過年度分県支出金返還金、老人福祉施設費の臨時雇用賃金、児童福祉総務費の施設利用給付負担金、子どものための教育・保育給付費県支出金返還金、旧錦津保育園園舎解体工事設計管理委託料、八百津保育園石積み補修工事の追加。

消防関係：消防団施設用備品としてAED購入費の追加。

教育関係：生徒派遣自動車借上料、指定文化財保護費補助金、聖火リレー岐阜県実行委員会負担金の追加。

▼令和元年度八百津町一般会計補正予算（第5号）  
聖火リレー岐阜県実行委員会負担金の追加。

▼令和元年度八百津町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）  
保険給付費等交付金の清算に伴う償還金の追加

▼令和元年度八百津町介護保険特別会計補正予算（第1号）  
介護給付費等の清算に伴う国

県支出金返還金の追加  
▼令和元年度八百津町下水道事業会計補正予算（第1号）  
木曽川右岸流域下水道建設負担金の追加。

## その他

▼中濃地域農業共済事務組合規約の一部を変更する規約に関する協議について

組合が解散した場合の事務の承継について規定するよう規約の一部を変更することについて、議会の議決を求めるため。

▼中濃地域農業共済事務組合解散に関する協議について

県下全域を対象とした農業共済組合を設立するため、中濃地域農業共済事務組合を解散することについて、議会の議決を求めるため。

▼中濃地域農業共済事務組合解散に伴う財産処分に関する協議について

中濃地域農業共済事務組合の解散に伴い、組合の保有する財産の処分の方法を協議することについて、議会の議決を求めるため。

## 人事

監査委員に  
加藤 良治 氏

議員のうちから選任される監査委員として、加藤良治氏の選任に同意しました。任期は令和元年9月30日から4年間です。

固定資産評価審査委員会委員に

猪口 博通 氏

9月30日に任期満了となる南嘉之氏（和知）の後任委員とし

て選任に同意しました。任期は令和元年10月1日から3年間です。

教育委員会委員に 小松普門氏

9月30日に任期満了となる小松普門氏（伊岐津志）の再任に同意しました。任期は令和元年10月1日から4年間です。



## 主な質問と答弁の要旨

山田 勉 議員

Q1 人口減少の今後の取り組みについて

答 （金子町長） 今後、人口減少についてどんな政策をもつて対処していくのか伺う。

一つ目に、ともに働く環境を整備し、人口減少に歯止めをかけます。生産年齢人口の層と幅を増すために、元気な高齢者にも参加してもらい、本町の持つ魅力に磨きをかけるとともに、新しい仕事の創造と現状足りていない仕事分野への模索、整備推進を図り、次の世代へ続けていくことです。

二つ目に、人口減少に対応した若い世代の仕事、雇用、子育て、教育を支援すること。人口減少を克服し、将来にわたり安定した人

口を維持していくため、社会移動、転入・転出を均衡させるとともに、切れ目のない支援により、町民の皆さんのが安心して働き、若者が希望どおり結婚し、妊娠、出産、子育てができる社会環境を実現することです。

移住定住政策も重要です。ちなみに、現在、移住定住政策では、平成28年度からの移住者が現在まで43世帯、111人と目標を大きく上回る結果も出ています。

教育という視点から申し上げれば、子どもたちには地域と連携した、ふるさと教育の充実に向けた体験活動や交流活動、豊かな自然や文化に触れる機会や地域の人と関わる機会を持つことなどに一層力を入れ、ふるさとやおつへの誇りや愛着を持たせることで、将来の定住にも繋げたいと考えます。

三つ目に、安全・安心な暮らしやすいまちづくりです。人口減少・少子高齢化を迎える中、活力あるまちであり続けるため、地域が直面する課題を解決し、町民の皆さんのが将来にわたって安全・安心で、健康的に暮らしができるまちを実現することではないかと思います。

以上のことを前向きの姿勢で取り組んでいきたいと思います。

